

交通安全だより

二本松警察署 交通課

2022年6月1日 発行

今月の行事

- 1日(水)・・・交通事故ゼロ・歩行者優先の日
- 6日(月)・・・ワイパーの日(点検奨励日)
- 15日(水)・・・シルバー交通安全の日
夜光反射材昼間着用強化日
- 19日(日)・・・交通安全話し合いの日
- 23日(木)・・・踏切事故防止の日
- 25日(土)・・・指定自動車教習所の日



スピードの出し過ぎは危険

安全な走行をするためには、「スピードをコントロールすること」が重要なポイントです。

特に、次の点を心がけましょう。

・定められた最高速度を守ることが第一ですが、最高速度を超えなければ安全というわけではありません。例えば、生活道路や通学路を走行するときなどは、状況に応じて十分にスピードを落とす必要があります。

・高速道路の走行時や夜間の走行時はスピードを遅く感じやすいため、知らず知らずのうちにスピードを出し過ぎてしまうことがあります。ときどきスピードメーターでチェックします。

・カーブでは必ず「手前」で十分に減速しておきます。カーブの途中でブレーキを踏むと、スリップして対向車線にはみ出したり、ガードレール等に衝突する危険があります。



飲酒運転は極めて悪質・危険な犯罪

飲酒時には、安全運転に必要な情報処理能力、注意力、判断力などが低下している状態になり、具体的には、「気が大きくなり速度超過などの危険な運転をする」、「車間距離の判断を誤る」、「危険の察知が遅れたり、危険を察知してからブレーキペダルを踏むまでの時間が長くなる」など、飲酒運転は交通事故に結びつく危険性を高めます。市民の皆さん一人一人が「飲酒運転を絶対にしない、させない」という強い意志を持ち、飲酒運転を根絶しましょう。



どの席に乗車しても必ず締めましょう

シートベルト着用強化月間

6月中は、シートベルト着用強化月間になっています。車に乗車した際は、「どの席でも」シートベルトの着用が義務づけられています。6歳未満の子どもには、チャイルドシートの着用が義務です。

「カチッ」とベルトが着用の合言葉

令和3年中の、シートベルト非着用者の死亡率は、運転席42.4%、助手席18.8%、後部席68.5%で、後部席非着用の死亡率が高くなっています。

運転席・助手席の着用率は高いですが、後部座席での着用を徹底するために、運転者はもちろん、一緒に乗り合わせた人がシートベルトの着用を呼びかけましょう！



シートベルトは命綱

タイヤの摩耗限度が近づくとスリップしやすい

まもなく、梅雨の季節になり、濡れた路面を走行する機会が多くなり、スリップ事故が多発しますので油断しないようにしましょう。スピードを出せば出すほどスリップしやすくなりますが、タイヤの摩耗度も大きく関係します。すり減ったタイヤで、雨の日に濡れた道路を走行するとスリップしたり、ハイドロプレーニング現象を起こしたりして、きわめて危険な状態になります。タイヤは、スリップ事故を防止するためにも摩耗限度ギリギリまで使用することなく、早めに新しいタイヤと交換するようにしましょう。

新型コロナウイルス感染予防のために咳エチケットと手洗いのお願い

新型コロナウイルス感染症は、ひとりひとりの咳エチケットや手洗い、マスク着用などの実施がとても重要です。風邪症状があれば、外出を控え、やむを得ず、外出される場合にはマスクを着用していただくよう、お願いします。

